

令和4年度事業報告

コロナ下の新たな日常の定着により、3年ぶりの行動制限のないゴールデンウィーク、夏まつり・冬まつりの開催、全国旅行支援の実施などにより観光流動は回復しつつあるものの、一時的な新型コロナウイルスの感染拡大や8月の大雨被害の影響もあり、楽観を許さない状況が続いた。

一方、インバウンド関連においては、入出国に関する水際対策の緩和や外航クルーズ船の受入再開などの動きもあり、明るい兆しも見えてきた。

このような環境下にあって、今年度を反転攻勢の契機とすべく、国内誘客については各種セールス活動、ファムツアー、プロモーション、切れ目ない隣県誘客促進事業等を展開したほか、県事業を積極的に受託するなどし、宿泊施設の生産性向上や食の魅力アップなど更なる受入態勢の充実にも注力した。

加えて、インバウンド誘客については、県と連携して、今後見込まれるインバウンド需要回復の好機を逃すことなく捉えるため、台湾におけるトップセールスやプロモーションへの参加、ファムツアーなどの取組を推進した。

観光連盟による自主事業

- 重点目標**
- ・アフターコロナ時代の新たな日常に対応した持続可能な観光産業の形成
 - ・地域や観光事業者との協働によるみんなにやさしい観光地づくり

1 魅力ある観光地づくりの推進

(1) 観光地魅力アップ支援事業

新たな旅行スタイルに対応した観光地の魅力向上などを目的に、複数の正会員が連携して企画・実施する取組に対し助成した。

(助成対象)

- ・新たな旅行スタイルに対応した旅行商品の造成
- ・需要の増加が期待される自然や食文化、農山村体験等の観光コンテンツの磨き上げ
- ・観光業に携わるスタッフのレベルアップに繋がる研修会の開催

- ・コロナ禍により落ちこんだ観光需要を創出するための取組 等

(助成額・通常枠)

- ・新規事業 補助率 3 / 4 (上限 40 万円)

継続事業 補助率 3 / 4 (上限 20 万円)

(助成額・冬の魅力アップ枠)

- ・新規事業 補助率 4 / 5 (上限 50 万円)

継続事業 補助率 4 / 5 (上限 30 万円)

【採択一覧】

実績：6件 1,932,000円

○湯巡りによる滞留時間延長のための「御湯印」の作成など湯めぐりコンテンツ
磨き上げ事業

(株) 妙乃湯、(有) 黒湯温泉)

○鳥海山麓におけるスノーアクティビティ(スノーモービル、スノシュー体験プログラム)開発検証事業

(由利高原鉄道(株)、由利本荘市観光協会)

○千秋蓮まつりナイトタイムエコノミーコンテンツ造成事業

(秋田商工会議所、(株) 東北 i ツアーズ)

○中村征夫氏と連携した秋田の魅力再発見事業

(秋田酒類製造(株)、(株) 秋田温泉さとみ)

○大台スキー場逆走ゲレンデランフェスタ

((特非) トップスポーツコンソーシアム秋田、(株) JTB 秋田支店)

○夕夜を彩る和の灯り！イルミネーションによる温泉郷にぎわい創造事業

(男鹿温泉交流会館五風、(一社) 男鹿市観光協会)

(2) 花まるっモニターツアー推進事業

ワクチン・検査パッケージの活用などにより、安全・安心なツアー催行の徹底を図るとともに、地域固有の自然や食文化、文化財等の隠れた観光コンテンツを活用したモニターツアーを実施した。

○12月11日「角間川の歴史散策とごっつお玉手箱」

角間川の旧本郷家住宅やマタギ資料館での専門ガイドによる案内と地元と密着した内陸線企画列車 等

大仙市、北秋田市 14名



○2月10日「上桧木内の紙風船上げと冬の田沢湖」

小正月行事の上桧木内の紙風船上げと冬の幻想的な田沢湖 等
仙北市 122名

○2月26日「内陸線ごっつお玉手箱列車と森吉山の樹氷観賞」

人気の内陸線イベント列車ごっつお玉手箱列車と日本三大樹氷の森吉山の樹氷観賞 等

北秋田市 30名

(3) テーマ性のある観光資料等発行事業[拡充・補正]

県内各地域や会員施設等の新たな魅力を発信するため、パンフレット等の更新・増刷を行った。

○イベントカレンダー更新・増刷 (4,000部) 令和5年3月発行

○秋田きれい旅更新・増刷 (30,000部) 令和5年3月発行

2 受入態勢の向上・人材育成

(1) 受入態勢向上促進事業

会員巡回調査や会員のニーズに合った研修会を開催した。

○会員巡回調査

5月中旬から6月下旬にかけて、会員施設を巡回し、実態把握や情報提供等を実施(人員・人材不足、食材、燃料費等の物価高騰が課題) 計101施設

○ホスピタリティ研修

北東北大型観光キャンペーンに向けて、宿泊・観光施設の売店等における増売方法やおもてなし術についての研修を県内3箇所で開催

- ・6月14日 県北地区(鹿角市:ホテル鹿角 8名)
- ・6月17日 県南地区(仙北市:温泉ゆぼぼ 12名)
- ・6月24日 県央地区(秋田市:遊学舎 8名)



(2) 宿泊・観光施設人材不足対策事業

高校生等を対象とした就職説明会や観光業に従事する若手スタッフを対象に情報交換会を開催したほか、大学生アルバイトの確保を支援するため、会員の求人情報を会員大学に提供し、アルバイト学生のSNSによる観光情報の発信を依頼した。

○「県内観光業」企業説明会

- ・ 7月25日 アルヴェ (秋田市)
生徒・学生10名、企業8団体 (宿泊、観光施設、交通)
- ・ 2月27日 アルヴェ (秋田市)
生徒・学生 9名、企業9団体 (宿泊、観光施設、交通)



○県内観光業若手スタッフ研修会

- ・ 11月29日 メトロポリタン秋田 (秋田市) 8名
- ・ 講師 (株) ビィ・ウィズ 中安留美 氏、田村順子 氏



○観光情報発信事業

- ・会員6施設のアルバイト求人情報を県内大学等に提供するとともに、アルバイト学生のSNSによる観光情報の発信を依頼した。
- ・2施設で2名がアルバイト、SNSによる情報発信の実績なし

(3) 「秋田カンバン娘」事業

毎月1回ラジオ番組に出演し、出演者の施設等のPRを実施した。

○エフエム秋田ラジオ番組「相場詩織の秋田カンバン娘」出演によるPRを実施



○秋田ふるさと検定受験支援事業 利用実績3名

(4) 観光秋田未来塾開催事業

新時代の観光事業経営に関する最新の知識・動向を学ぶ経営者向けの講座を開催した。

○「地域で連携して外国人材の受入れと活用を目指す」をテーマに開催

- ・2月1日 秋田温泉さとみ（秋田市） 26名
- ・講師（株）DMC天童温泉 代表取締役 山口敦史 氏



(5) オンライン観光導入促進事業

オンライン観光の研修会を開催したほか、連盟が地域と連携してオンライン観光を実践することにより、導入をサポートした。

○ウィズコロナに対応した受入態勢力アップセミナーの開催（県受託事業）

「会議活用を超えたビジネスZoom主催者スキル」 8名



○オンライン体験ワークショップ

6月～8月に3回実施、延べ12名



○会員に対する専門家派遣

3会員（能代市・北秋田市・由利本荘市）に導入サポート等のため専門家を派遣し、オンラインツアーの造成を支援した。

○オンラインツアーの開催

「冬旅秋田の歩き方 冬の小安峡温泉の魅力」をテーマに小安峡温泉の冬の景色や旅館多郎兵衛からの中継を1月29日に開催した（参加者3名）。

(6) デジタルプロモーション活用支援事業

デジタルプロモーションの活用に向けた研修会を開催するとともに、会員が実施するデジタルプロモーションに要する経費を助成した。

○助成対象

- ・アドバイザーの受入
- ・ホームページやSNS等での広告掲載

○助成額等

- ・助成額 補助率2/3（上限20万円）

○実績：3件 482,000円

○デジタルプロモーション活用セミナーの開催

- ・3月13日 オンライン開催（19名参加）
- ・講師 (株)セールスフォース・ジャパン 山中晋典 氏
(株)陣屋 代表取締役 宮崎知子 氏

(7) ワークーション導入支援事業

会員が新たに行うワークーションの導入に向けた取組に対し助成

○助成対象

- ・アドバイザーの受入
- ・滞在型観光プログラム等の開発・造成
- ・モニターツアーの実施
- ・ホームページやパンフレットの作成、SNSでの広告掲載

○助成額等

- ・助成額 補助率2/3（上限20万円）

○実績なし

3 バリアフリー観光の推進

(1) バリアフリー観光推進事業[拡充・補正]

バリアフリー調査やオンラインを活用した情報発信、実際の利用場面を想定した受入対応研修を実施した。なお、首都圏発着のモニターツアーは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため中止となった。

○バリアフリー状況調査 10件

○県内宿泊モニター 4組 計7名参加

○バリアフリー対応マナー研修

- ・9月20日（仙北市：温泉ゆぽぽ 8名）
- ・9月27日（秋田市：秋田温泉さとみ 9名）



○日本バリアフリー観光推進機構 令和4年度総会・交流会を秋田市にて開催

- ・7月14日 秋田拠点センター「アルヴェ」 28名
- ・7月15日 エクスカーション（男鹿市） 11名

○車椅子の貸出 2件

○みんなにやさしい秋田旅ガイド更新・増刷（3,000部） 令和5年3月発行

(2) 「あきた旅のサポートセンター」・「秋田バリアフリースターセンター」運営事業

「みんなにやさしい観光地づくり」の推進拠点として、電話やメール等による問い合わせに対応した。全体の問合せ件数は965件、前年同期比168%と増加し、外国人等からの問合せも54件、前年同期比284%と増加した。

○問い合わせ件数

受付	TEL	来所	FAX	メール	合計	前年同期
観光連盟	550	42	28	101	721	489
バリアフリースターセンター	28	1	2	13	44	25
サポートセンター（日）	115	1	0	30	146	39
サポートセンター（英）	8	4	0	42	54	19
合計	701	48	30	186	965	572

4 国内誘客・消費拡大の推進

(1) 県内周遊促進出前PR等事業

県内の大規模イベントで観光案内等を行ったほか、県と連携し首都圏で開催された展示商談会に参加し、旅行会社等との商談や観光PRを実施した。

○東北絆まつり/これが秋田だ！食と芸能大祭典

(5月28日～29日、八橋運動公園)

○竿燈まつり（8月5日、県庁第二庁舎）

○ツーリズムEXPOジャパン（9月22日～23日、東京ビッグサイト）

○全国まるごとうどんエキスポ（10月1日～2日、湯沢市役所駐車場特設会場）

○本場大館きりたんぽまつり（10月8日～10日、ニプロハチ公ドーム）

(2) 会員との連携による観光客受入体制強化事業

NEXCO東日本、ヤマト運輸等会員企業と連携し、キャンペーンへの参加、新たな形態のサービス提供などを行った。

○ハイウェイフェスタとうほく（9月23日～24日、宮城県仙台市 勾当台公園）
において観光PRを実施



○NEXTCO東日本実施の東北観光フリーパスに協賛
アンケートプレゼント提供 6組

○あきた手ぶら便の利用実績

60件（秋田駅、角館駅、田沢湖駅の各観光案内所）

○ホテル東横イン客室専用誌「たのやく」に観光情報掲出

4月角館武家屋敷 7月千秋公園 10月小安峡 1月鶴の湯温泉 計4回

（3）誘客促進セールス事業

旅行会社等への商品造成セールスを行った。

○隣県等誘客セールスの実施

7月～2月にかけて北海道、宮城県、山形県、福島県、新潟県、東京都及び大阪府の旅行会社53箇所を訪問した。北海道については主に教育旅行、その他の地域は商品造成の現状や今後の傾向等をヒアリングするとともに、本県の最新トピックス等を紹介し、宿泊や公共交通機関を使用した旅行誘致や商品造成の働きかけを実施した。

・訪問先内訳 北海道12、宮城県6、山形県6、福島県5、新潟県4、
東京都13、大阪府7

（4）首都圏商談会開催事業

秋田の観光創生推進会議や秋田県観光誘致協議会と連携して、首都圏の主要旅行会社の商品造成や主力営業店の担当者を集めたALL秋田旅行エージェント商談会を開催した。

○9月30日に東京都JPタワーホール&カンファレンスにて商談会を開催

参加者 秋田県側：40団体61名、旅行会社：35社72名



(5) 県外誘客モニターツアー推進事業

隣県の旅行会社と共同したモニターツアーは、集客不足により催行中止となった。

(6) 教育旅行誘致事業[拡充]

教育旅行誘致のために、誘致説明会、キャラバン、セールス活動を行うとともに、バス助成や体験学習助成を行った。また、教育旅行の主要テーマであるSDGs関連のコンテンツ充実のため、新たなコンテンツ造成などの取組に助成した。

○教育旅行誘致説明会

8月31日に札幌市において中学校教員や旅行会社を対象に誘致説明会を開催し、本県から行政、観光施設等5地域26名が参加し、教員16校26名、旅行会社等7社17名に対するプレゼンテーションや商談を実施した。



○東北教育旅行セミナー（札幌市、東京都）

7月6日札幌市、7月21日東京都で開催された（一社）東北観光推進機構主催のセミナーに参加し、商談等を実施した。

○北海道教育旅行誘致キャラバン

7月12日～16日、あきた広域観光誘客推進協議会主催のキャラバンに参加し、札幌市内の中学校を訪問して県内誘致に向けてPRを実施した。

○県内周遊ファミツアー（対象：北海道教員）

8月19日～22日にかけて男鹿市と連携して、札幌市から10名の教員を招へいし、県内の教育旅行コンテンツ体験や受入施設等の視察を行った。



○誘客セールス

8月～9月にかけて札幌市及び小樽市内の旅行会社7社を訪問し、教育旅行誘致に関するセールスを行った。また、旭川市内の旅行会社4社へ向けて合同説明会を実施し、現状を聞き取りのうえ秋田県への教育旅行誘致についてPRを行った。

○教育旅行関係助成金

県内会員施設への「宿泊や体験学習等を伴うバス利用」や「県内での体験学習」、SDGsコンテンツの開発等に要する経費を助成した。

・バス助成

実績：12件 1,930,000円

・体験助成

実績：4件 505,000円

・SDGsコンテンツの開発及び磨き上げに関する助成

実績：3件 300,000円

○教育旅行コンテンツPR動画の制作

県内の教育旅行コンテンツを紹介する動画を制作した。

(7) SNSを活用した会員情報発信強化事業

フェイスブックやツイッター、インスタグラムを活用し、リアルタイムに情報を発信するとともに、インフルエンサーを招へいし、会員情報の拡散と誘客促進を図った。

○連盟公式SNSによる情報発信

投稿件数

・Facebook 66件

・Twitter 68件

・Instagram 54件

○インフルエンサー招へい

フリーアナウンサーの相場詩織氏が会員施設等取材し、SNSで情報発信した。

- ・ 8月15日 千秋公園蓮の花、秋田県立美術館、秋田キャッスルホテル、あきた芸術劇場ミルハス、秋田県産品プラザ（秋田市）
- ・ 9月 5日 旧料亭金勇、能代バスケミュージアム、道の駅ふたついで、二ツ井町観光協会カヌー体験（能代市）

○ドローン空撮

本県の魅力ある観光素材をドローンで空撮し、情報発信した。

- ・ 十ノ瀬 藤の郷（大館市）
- ・ 道の駅ふたついで カヌー体験（能代市）
- ・ 冬の田沢湖（仙北市）



(8) 北東北重販連携・隣県誘客促進事業[新規]

JR東日本の重点販売地域の指定に伴い実施する観光キャンペーン連携事業として、近隣県のツアー客を対象に会員施設で使用できる観光クーポンを発行した。

○クーポン交付実績 1,140枚（1枚 1,000円）

○利用期間：令和4年7月1日～令和5年3月21日

(9) 市町村協働推進事業

○県内市町村研修受入事業 4名（仙北市、能代市、北秋田市、湯沢市）

(10) 冬季観光消費促進事業[新規・補正]

冬季旅行商品の造成及び会員施設での観光消費を促進するため、県内旅行会社が実施する冬季旅行商品のツアー客に対して、連盟会員施設で利用できるクーポン券を発行した。

○クーポン交付実績 881枚（1枚 1,000円）

○利用期間：令和4年12月12日～令和5年3月21日

5 外国人観光客の誘致促進

(1) 訪日観光客誘客促進事業

①東・東南アジア誘客促進事業

○秋田スノーアクティビティセミナー

11月24日、ソウル市内にて開催された秋田県のスキー場等を紹介するセミナーに県と共同で参加し、本県の観光情報や冬季旅行商品の魅力を発信した。



○日本東北遊楽日

12月17日～18日、台湾からの誘客を図るため、台北市にて（一社）東北観光推進機構が主催する「日本東北遊楽日手牽手，一起樂遊東北！」に県と共同で参加し、本県の魅力をPRした。また、前日の16日には、旅行会社向けのセミナー及び商談会にも参加した。

○台湾トップセールス

3月13日～16日、本県への誘客拡大等を目的とする県主催の台湾トップセールスに参加し、チャーター便誘致などの働きかけを行った。

②海外商談会等参加費助成事業

○助成実績

1件 20,000円（韓国商談会への参加）

③県内大学連携事業

○モニターツアーの実施

1月18日、国際教養大学の留学生9名が参加し、由利本荘市において観光素材を体験するモニターツアーを実施した。茶道体験と和菓子作り体験、スノーアクティビティの体験を実施し、外国人の視点から課題抽出等を行った。



(2) 訪日観光客受入体制整備支援事業

訪日観光客の誘客を促進するため、共通的な受入体制の整備を行った。

①観光コンシェルジュ（インバウンド担当）配置事業

観光コンシェルジュ（インバウンド担当）を配置し、外国人からの照会への回答、英語版ウェブサイトによる情報発信等を行った。

○問合せ件数54件（再掲）

○英語版 Facebook による情報発信（週1回／県委託事業）

②多言語翻訳支援事業

館内案内、メニュー表、POPなど多言語（英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語、タイ語）に翻訳するサービスを提供した。

○利用実績22件（5団体）

（英語7件、簡体字3件、繁体字3件、韓国語2件、タイ語7件）

③免税導入経費支援事業

実績なし

④館内案内表示多言語化等支援事業

実績なし

(3) クルーズターミナル特産品販売支援事業

3月22日～23日、クルーズ船入港時の出店者募集が見送られたため、実績なし

6 その他

(1) 広域観光推進事業

広域観光を推進するため、県内外における各種活動等に参画・支援した。

①後援・協賛

- ・秋田竿燈まつり、秋田ふるさと検定、第94回全国花火競技大会他
- ・共催1件、後援24件、賞状交付6件、副賞交付9件、協賛2件

②県内外の各種活動、イベント及び式典等への参画

- ・ 4/14 秋田新幹線こまち開業25周年記念式典（秋田市）
- ・ 5/20 北東北三県大型観光キャンペーンキックオフミーティング（秋田市）
- ・ 6/ 5 ミルハス開館記念式典（秋田市）
- ・ 6/ 9 年次報告会及び中小企業振興表彰式（秋田市）
- ・ 6/24 横手市観光協会創立70周年記念式典（横手市）
- ・ 7/ 1 あきた食のチャンピオンシップ表彰状授与式（秋田市）
- ・ 7/ 2 北東北三県大型観光キャンペーンオープニングセレモニー（秋田市）
- ・ 9/ 6 秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！実行委員会（秋田市）
- ・ 9/22 全日本不動産協会秋田県本部60周年記念式典（秋田市）
- ・ 10/15 秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！開会式（仙北市）
- ・ 10/22 新・秋田の行事 in 男鹿2022開会式（男鹿市）
- ・ 10/24～25 地熱エネルギー多面的利用促進コンソーシアム先進地視察（大分県）
- ・ 11/ 2 秋田・タイ王国友好協会特別講演（秋田市）
- ・ 11/25 奥羽・羽越新幹線セミナー（秋田市）
- ・ 12/16 たざわ湖スキー場開き安全祈願祭（仙北市）
- ・ 3/13～16 台湾トップセールス（台北市）
- ・ 3/20 秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！実行委員会（秋田市）

(2) 秋田の観光創生推進会議協賛事業

秋田の観光創生推進会議に参画し、全県が一体となった観光プロモーションを展開した。

- ALL秋田旅行エージェント商談会 in 東京（首都圏商談会）の開催（再掲）

(3) 観光連盟機能強化事業

① 観光秋田盛り上げ隊会議

(会議メンバー) 小国 輝也 常務理事 (隊長)
松村 讓裕 秋田県旅館ホテル生活衛生同業組合特任理事
打川 敦 (一社) 横手市観光協会会長
中嶋 日吉 第一観光バス(株)社長
小谷 浩 全日本空輸(株)秋田支店支店長
板谷 大樹 NPO法人八峰町観光協会事務局長
佐藤 浩世 (株)SKO 女将

- 9月 8日 観光未来塾のテーマについて 等
- 11月10日 事業報告及び翌年度事業について 等

② 観光協会会長等会議

- 2月14日 秋田市において開催し、12団体が参加した。

③ 地域別懇談会

- 11月 8日 県南地区 (大仙市：大曲交流センター 14名)
- 11月15日 県北地区 (北秋田市交流センター 14名)
- 11月17日 県央地区 (秋田市：ルポールみずほ 12名)

(4) DMO推進事業

毎月観光客等動向予測を会員に提供したほか、東北地域のDMO関係会議に出席し、DMOの推進に関する情報収集や情報交換を行った。また、12月23日に県内DMOを対象とした連絡会議を県と共催により開催し、現状や課題、今後の連携等に関する意見交換を行った。

(5) 県の観光DX事業との連携事業[新規]

県が行う客観的なデータに基づいた観光地域づくり等のためのデータマネジメントプラットフォーム実証事業に参画し、実証事業を実施している男鹿市の会員に対し県と連携して参加依頼を行うとともに、同事業の説明会に参加した。

男鹿市：2回、鹿角市：1回、仙北市：2回

(6) 各種協議会等連携事業

各種団体の協議会等に参加するとともに、各種事業の推進に協力した。

- ・ 4/13 第1回フェリー利用促進部会（秋田市）
- ・ 4/13 JTB旅館ホテル連盟秋田支部通常総会（仙北市）
- ・ 4/14 秋田市竿燈まつり実行委員会（秋田市）
- ・ 4/21 日本旅館協会秋田県支部総会（秋田市）
- ・ 5/17 森吉山スキー場管理運営協議会総会（北秋田市）
- ・ 5/20 秋田県の観光と物産展実施協議会総会（秋田市）
- ・ 5/23 湯沢市観光物産協会社員総会（湯沢市）
- ・ 5/24 総合政策審議会観光交流部会（秋田市）
- ・ 5/25 県旅館ホテル生活衛生同業組合通常総会（秋田市）
- ・ 5/27 増田町観光協会通常総会（横手市）
- ・ 5/30 日本郵船秋田支店開所式マッチングセミナー（秋田市）
- ・ 6/ 1 秋田日本海沿岸東北自動車道早期建設期成同盟会理事会・総会（秋田市）
- ・ 6/ 6 東北観光推進機構通常総会（仙台市）
- ・ 6/13 鹿角地域二次アクセスに関する意見交換会（鹿角市）
- ・ 6/13 あきた広域観光誘客推進協議会（仙北市）
- ・ 6/16 国際教養大サポータークラブ総会（秋田市）
- ・ 6/17 田沢湖・角館観光協会定時総会（仙北市）
- ・ 6/17 東北ブロック広域観光振興事業推進協議会（オンライン）
- ・ 6/28 東北域内DMO会議（オンライン）
- ・ 6/29 総合政策審議会観光交流部会（秋田市）
- ・ 7/ 5 みちのくインバウンド協議会（秋田市）
- ・ 7/15 秋田国際コンテナ港発展協議会総会（秋田市）
- ・ 7/19 秋田県観光誘致協議会理事会・総会（秋田市）
- ・ 7/25 あきたクルーズ振興協議会幹事会（秋田市）
- ・ 7/26 あきびネット総会（秋田市）
- ・ 8/ 8 鹿角地域二次アクセスに関する意見交換会（鹿角市）
- ・ 8/23 総合政策審議会観光交流部会（秋田市）
- ・ 9/ 5 観光振興ビジョン有識者会議（秋田市）
- ・ 9/12 鹿角地域二次アクセスに関する意見交換会（鹿角市）
- ・ 9/13 JTB旅館ホテル連盟増売会議（秋田市）

- ・ 10/ 6 東北ブロック広域観光振興事業推進協議会（オンライン）
- ・ 10/ 7 観光地域づくり法人セミナー（オンライン）
- ・ 10/14 田沢湖ラウンドテーブル（仙北市）
- ・ 10/31 県議会観光産業振興議員連盟と観光協会・連盟との意見交換会（秋田市）
- ・ 11/ 2 東北観光戦略会議（仙台市）
- ・ 11/14 第2回フェリー利用促進部会（秋田市）
- ・ 11/24 県議会観光産業振興議員連盟と十和田八幡平地区観光関係事業者との意見交換会（鹿角市）
- ・ 11/26 八郎太郎三湖伝説シンポジウム（鹿角市）
- ・ 11/30 仙北DMPセミナー（仙北市）
- ・ 12/ 9 東北観光推進機構マーケティング報告会（オンライン）
- ・ 12/12 市町村観光担当課長会議（秋田市）
- ・ 12/22 みちのく五大雪まつり総会（横手市）
- ・ 1/25 テロ対策推進・美の国あきたパートナーシップ総会（秋田市）
- ・ 1/31 あきたクルーズ振興協議会幹事会（秋田市）
- ・ 2/17 日本観光振興協会東北支部総会に向けた幹事会（オンライン）
- ・ 2/20 DMP事業最終報告会（男鹿市）
- ・ 2/24 デジタル技術活用エアポートライナー実証事業報告会（オンライン）
- ・ 3/ 1 秋田の観光創生推進会議運営幹事会（秋田市）
- ・ 3/ 2 あきたクルーズ振興協議会総会（秋田市）
- ・ 3/ 2～3 J N T O認定案内所全国研修会（東京都）
- ・ 3/ 3 第2回東北教育旅行誘致部会（仙台市）
- ・ 3/ 3 観光エリア支援事業成果発表会（秋田市）
- ・ 3/ 7 秋田市ナイト観光検討委員会（秋田市）
- ・ 3/ 9 DMO全国会議（オンライン）
- ・ 3/10 湯沢雄勝版観光地域づくり法人設立推進協議会（湯沢市）
- ・ 3/15 東北観光戦略会議（仙台市）
- ・ 3/16 あきた広域観光誘客推進協議会事務局会議（秋田市）
- ・ 3/22 秋田の観光創生推進会議総会（秋田市）
- ・ 3/22～23 国際クルーズ船受入再開記念式典（秋田市）
- ・ 3/27 秋田空港利用促進協議会国際線部会（秋田市）

(7) 会員倍増計画推進事業

観光関連の新規開業事業者や未加入事業者に対して、加入の働きかけを行った。

- ・令和4年度新規加入 2件(正会員1 賛助会員1)
- ・令和5年度新規加入 3件(正会員2 賛助会員1)

秋田県からの受託事業

秋田県から事業を受託するに当たり、事業の企画立案段階から参画することにより、オール秋田で漏れや重複のない効果的な事業推進に努めた。

(1) 秋田県観光統計事業

秋田県観光統計のデータ収集等を行った。

(2) 北東北三県・北海道ソウル事務所設置運営事業

ホームページやSNS等を活用し、観光情報を発信したほか、2月8日～12日、岩手県と合同でスキーファムツアーを実施した。

(3) 北東北三県・北海道ソウル事務所物産共同事業

10月10日～13日、バイヤーを招請し、(株)ヤマダフーズなどを訪問して商談及び現地視察を行った。



(4) 「アキタファン」運用管理事業

県公式観光サイト「アキタファン」に関する問い合わせ対応や情報更新のほか、フェイスブックで週1回程度、観光情報を発信した。

(5) 秋田の観光対応力レベルアップ事業

外国人観光客対応のレベルアップに向け、受入態勢力アップセミナー、観光案内所等連絡会議及び訪日外国人案内対応研修を開催した。

○受入態勢力アップセミナー

- ・ Z o o m活用等 I C T技術を活用した情報発信に関するセミナー 6月実施
8名参加（再掲）

○観光案内所等連絡会議及び訪日外国人案内対応研修

- ・ 9月22日（秋田市：ホテルメトロポリタン秋田 8団体 8名）
「A Iにおける観光案内の先駆的取り組みによる観光情報等の発信」をテーマに研修を実施した。



- ・ 1月24日（秋田市：秋田温泉さとみ 14団体 18名）
「外国人目線で作成する観光案内などの先駆的取り組みによる観光情報等の発信」をテーマに研修を実施した。



○ウィズコロナ時代におけるSNS活用方法と食の多様性に関するセミナー

- ・ 1月17日（秋田市：ホテルメトロポリタン秋田 11団体 21名）
- ・ 多言語サイトやSNS等による情報提供・発信に関するセミナー
「ハラル、ヴィーガン、アレルギー等食の多様性について」



(6) 宿泊施設生産性向上支援事業[新規]

生産性向上に向け、県内宿泊事業者等を対象としたセミナーを開催するとともに、生産性向上に資する取組に対し支援した。

○セミナー開催

- ・ 5月12日 県北会場（鹿角市：ホテル鹿角 21名）
- ・ 5月17日 県南会場（横手市：横手セントラルホテル 12名）
- ・ 5月24日 県央会場（秋田市：ANAクラウンプラザホテル 22名）

○セミナー講師によるフォローアップ

現地訪問：6事業者9件、メール等：1件

○宿泊施設生産性向上支援事業費補助金

（一次募集：5月13日～7月8日）

システム導入：実績 4件 14,638,000円

高付加価値化：実績 15件 126,115,000円

（二次募集：10月6日～26日）

システム導入：実績 4件 11,467,000円

高付加価値化：実績 1件 10,000,000円

(7) 食の磨き上げによるお宿の魅力アップ推進事業[新規]

新たな食事プランの気運を醸成するセミナーを開催し、新たな食事プランの造成を支援した。

○セミナー開催

- ・ 6月15日 第1回（秋田市：県庁 28名）
- ・ 7月 7日 第2回（秋田市：県庁 19名）
- ・ 7月14日 第3回（秋田市：県庁 15名）

○食事プラン造成アドバイザー

5施設に計3回ずつ専門家によるアドバイザーを実施した。

(8) チャーター便運航に向けた台湾旅行会社等招請事業[新規・補正]

台湾から本県へのチャーター便の早期運航やチャーター便を活用した旅行商品の造成を進めるため、現地旅行会社等を招請し、県内視察や事業者との商談会を開催した。

○ファムツアー（県内視察・商談会等）の実施

- ・ 県内視察：7月30日～8月2日（3泊4日）
旅行会社2名・コーディネーター2名
- ・ 商談会：8月1日（秋田市：ホテルメトロポリタン秋田 26社）



(9) 冬こそお出かけ！秋田の冬旅商品造成支援事業[新規・補正]

県内旅行会社が造成する冬季旅行商品における鉄道やバス費用の一部を補助した。

○助成期間 令和4年12月1日～令和5年3月12日

助成実績 15社47本 3,014,000円

(10) 訪日旅行再開を踏まえた現地旅行会社招請等事業[新規・補正]

東アジア等の旅行会社を招請し、県内視察・商談会等を開催した。

○12月5日～9日 4泊5日

韓国旅行会社ファムツアー 5社5名

タイ旅行会社ファムツアー 4社4名

・ 商談会・懇親会

12月6日 県央会場（男鹿市：男鹿観光ホテル 11社）

12月7日 県北会場（鹿角市：ホテル鹿角 11社）

12月8日 県南会場（仙北市：プラザホテル山麓荘 9社）

○12月12日～16日 4泊5日

香港旅行会社ファムツアー 1社1名

・ 商談会

12月15日（秋田市：ホテルメトロポリタン秋田 4社）

○3月1日～5日 4泊5日

・ 香港旅行会社ファムツアー 3社3名

・ 商談会・懇親会 3月3日 秋田キャッスルホテル 14社

(11) 宿泊施設生産性向上セミナー開催等事業[新規・補正]

県内宿泊施設の生産性向上等に向け、宿泊事業者等を対象としたセミナーを開催するとともに、県の補助事業の相談対応や申請書類の確認等を行った。

○セミナー開催

- ・ 2月24日 県央会場（秋田市：秋田キャッスルホテル 14名）
- ・ 2月27日 県北会場（鹿角市：ホテル鹿角 12名）
- ・ 2月28日 県南会場（大仙市：大曲エンパイヤホテル 18名）

○宿泊施設生産性向上支援事業費補助金

（募集期間：2月9日～3月9日）

システム導入：交付決定11件 24,054,000円

高付加価値化：交付決定17件 134,996,000円

(12) チャーター便運航に向けた台湾旅行会社等招請事業[新規・補正]

空港における各種受入態勢の課題等により中止した。

管理業務・法人に関する活動報告

(1) 定時総会

○開催日 令和4年5月31日（火）

○場 所 ANAクラウンプラザホテル秋田

○議 事 ・令和3年度事業報告について

・令和3年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の承認について

・令和3年度会計監査報告

・令和4年度事業計画及び収支予算について

・会費（案）について

・役員を選任等について

○出席者 105名

(2) 理事会

(第1回)

○開催日 令和4年5月11日（水）

- 場 所 アキタパークホテル
- 議 事
 - ・令和3年度事業報告及び収支決算等について
 - ・令和3年度会計監査報告について
 - ・令和4年度収支予算の補正について
 - ・令和4年度定時総会の提出議案及び報告について
 - ・会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務の執行状況について
 - ・会員の入退会について
- 出席者 理事13名、監事1名

(第2回)

- 開催日 令和4年5月31日(火)
- 場 所 ANAクラウンプラザホテル秋田
- 議 事
 - ・副会長の選任について
- 出席者 理事18名、監事1名

(第3回)

- 開催日 令和4年7月11日(月)
- 場 所 書面による開催
- 議 事
 - ・令和4年度事業計画の変更及び補正予算(案)について
- 出席者 理事19名、監事2名

(第4回)

- 開催日 令和4年10月6日(木)
- 場 所 書面による開催
- 議 事
 - ・令和4年度事業計画の変更及び補正予算(案)について
- 出席者 理事19名、監事2名

(第5回)

- 開催日 令和4年11月29日(火)
- 場 所 アキタパークホテル
- 議 事
 - ・令和4年度事業計画の変更及び補正予算(案)について
 - ・令和5年度事業計画(素案)について

- ・令和4年度事業報告及び今後の予定について
- ・会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務の執行状況について
- ・会員の入退会について

○出席者 理事12名 監事1名

(第6回)

○開催日 令和4年12月28日(水)

○場 所 書面による開催

○議 事 ・令和4年度事業計画の変更及び補正予算(案)について

○出席者 理事19名、監事2名

(第7回)

○開催日 令和5年3月27日(月)

○場 所 アキタパークホテル

○議 事 ・令和4年度事業計画の変更及び補正予算(案)について

・令和4年度事業報告(案)について

・令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

・令和5年度定時総会の招集について

・役員改選について

・会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務の執行状況について

・会員の入退会について

○出席者 理事15名